



《特集》 取り組みに関する アンケート結果のご報告

バリアフリー推進パートナーの皆様を対象に行った『「心のバリアフリー」の取り組みに関するアンケート』の結果がまとまりましたので、ご報告いたします♪

【令和5年6月23日時点】

①「ココフリ」の活用(回覧・掲示・配付)



56.5%

『26団体』の皆様
ココフリをご活用
いただきました！



②パートナーステッカーの掲示や啓発冊子「心のバリアフリー」ってなあに」の活用	32.6%
③困っている仲間・利用者への声掛け、声を上げやすい雰囲気づくり	58.7%
④心のバリアフリーに関する研修	8.7%
⑤バリアを補う取り組み(簡易スロープ・手すり設置、筆談対応など)	26.1%
⑥女性用トイレ以外へのサニタリーボックスの設置	8.7%

アンケートにご協力いただいた**46**団体の皆様、ありがとうございました！
お寄せいただきました取り組みの中から、早速1つご紹介いたします！

01 パイフワードカフェ

取組 紹介



▲軍手をして細かい作業に挑戦するようす
(知的障がい・発達障がい疑似体験)

①『第1回パイフワード学ぶカフェ
～心のバリアフリー講座～』として、
心のバリアフリー出前講座を開催。

②講座での学びを、

【グラフィックレコーディング】

にまとめ、HPやSNSで
広く発信されています！

左記QRコードより

ご覧ください♪

パイフワードカフェ

のHPはこちら↓↓





『知る？知る！
心のバリアフリー』
コーナー Vol.3

< お互いに、大切にしたいこと ① >

～「心のバリアフリー」をすすめるとき

「相手」と同じように「自分」も大切に～

勇気を出して声をかけてみたけれど…こんなときはどうする！？

- | | |
|--|---|
| <p>▶「必要ない」と断られたとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大丈夫でよかった！」と前向きに受け止める ・“見守り”支援に切り替え◎ | <p>▶「自分では助けられないかも」と負担に感じるとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人で抱え込まず、無理なくできる範囲で◎ ・「自分にできること」を伝えてみる ・周りに“教える”“つなぐ”のも立派な支援 |
|--|---|

こんなとき、自分を責めたり、落ち込んだりする必要は全くありません
勇気を出して、行動できたことに目をむけ、「自分」も大切にしましょう



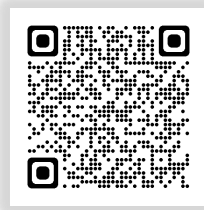
ご報告

＼市内の小学4年生にお届けしました／ ～啓発冊子『心のバリアフリーってなあに？』～

市では、福島の未来を担う子どもたちへ「心のバリアフリー」の理解を進めるため、令和2年度から毎年、市内の小学4年生を対象に「心のバリアフリー」啓発冊子を配付しています。

今年度は、【より分かりやすく、様々な立場の方にも届くように】という思いから、冊子の内容を音声付きアニメーション動画でも視聴できるようにになりました。

詳しくは、発行元である福島市観光コンベンション協会のHP（『福島市観光ノート』）にて、紹介されていますので、ぜひ一度ご覧ください ⇒⇒⇒



★8月の『いきいき！ふくしマーケット』開催情報★

- 1 8/12 (土) 9:00～14:00【四季の里】
→「ナツフェス」&「花火大会」と同日開催！
- 2 8/27 (日) 9:00～14:00【福島駅東口駅前広場】
→「福島駅前軽トラ市」と同時開催&ボッチャも体験できます！

皆様のご来場をお待ちしています♪



《次回予告》

「ココフリ 第5号」は
令和5年9月頃の
発行予定です

